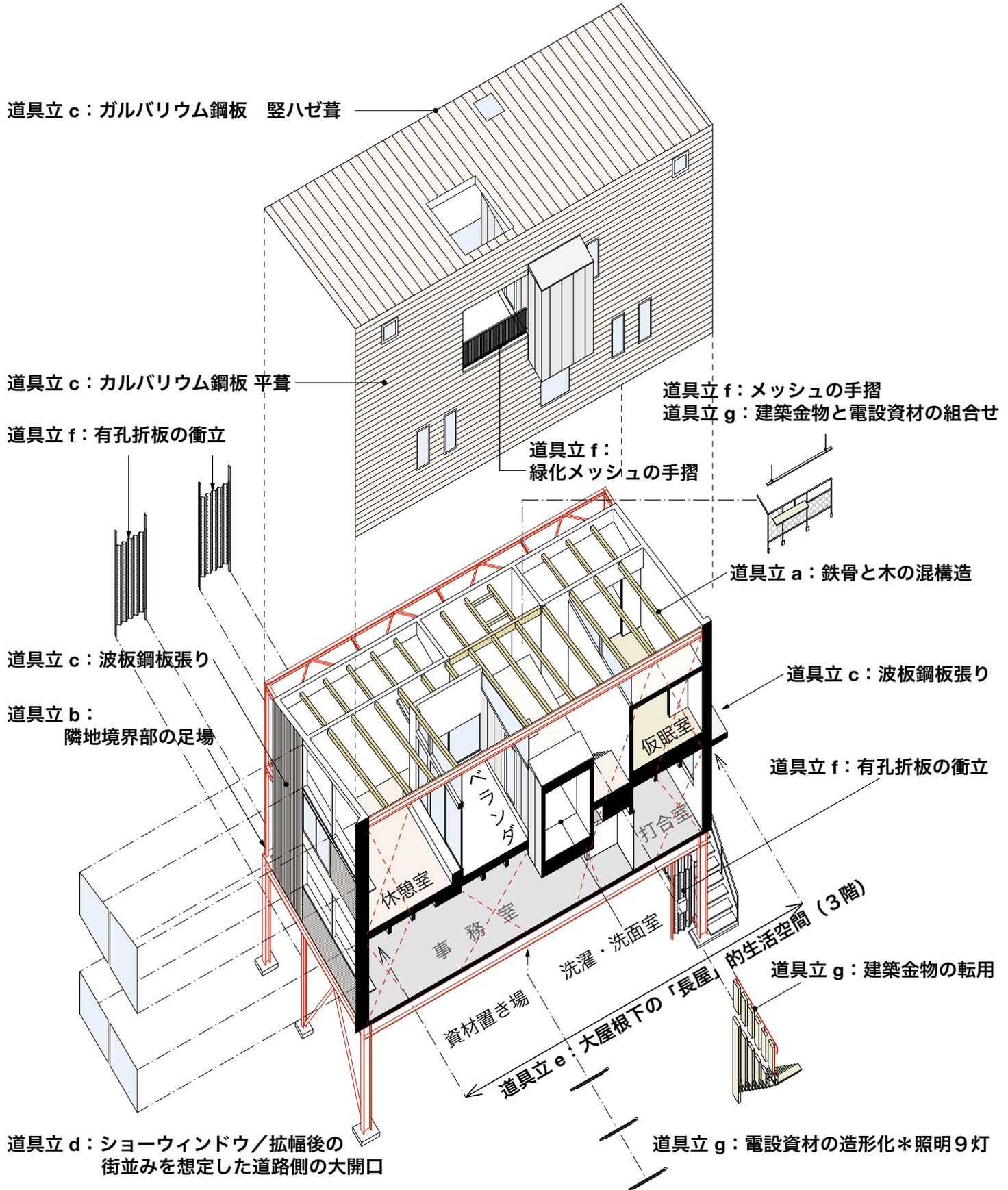


工場団地の長屋オフィス / 持続可能性を担保する製作現場の道具立

B. オフィスの持続可能性を担保する「道具立」を各所に配置



■「道具立」の目的

道具立a → 無機質な工場団地に木造空間を持ち込む
 道具立b → セルフメンテナンスを後押しする
 道具立c → 外装材・塗料における汎用品の使用
 道具立d → 拡幅後の景観を想定して地域に開く

道具立e → 小さく、多様な居場所を生む
 道具立f → 場所毎に選定した衝立・手摺の鋼製面材
 道具立g → 建築・電設部品の転用・組合わせ